理由書	年	月	日
法 務 大 臣 殿			
インターンシップ(サマージョブ)生受入機関名			
即			
住 所			
【記載例】			
当社で受入れ中のインターンシップ生(氏名: については、インターンシップを修了し、本年●月●日に帰国予定			
新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い,別途資料を提出した 住地への帰宅が大変困難な状況にあります。	とおり),同国	国の居
つきましては、同人が帰国できる環境が整うまでの間、日本に滞 ターンシップ先において、当該期間中の滞在費支弁等のために就労			
資格の変更許可を申請します。その際の就労内容については、イン 入れ機関と同一の機関において、インターンシップで従事した業務	ターン	/シップ	プの受
業務に,従前と同等額以上の報酬で従事することを確認いたします。 本国大学の合意があることを確認いたします。			
なお、インターンシップ生が帰国できる環境が整うまでの期間は プ生と同様に必要な助言・指導等を当社が責任を持って行います。		/ターン	<u>/シッ</u>